



三州病院広報誌

和 なごみ

秋・冬号
2012

第15号

<http://www.sansyu-hp.jp/>



CONTENTS もくじ

ピックアップ

外来リハビリ室、図書・研修・業務改善委員会 P1、2

患者様のこえ P2

新人紹介 P3

わたしの趣味 P3

こぼれ話 P3

グループ活動の紹介 P4

コラム「夏の思い出」 P5

院内行事 P6

タイトル「絆」
詳しくはP1へ…

PICKUP

第15回
ピックアップ

外来リハビリ テーション室



私たちの所属する外来リハビリテーション室は三州病院手前のログハウス風の建物にあります。通称、ジョイハウスと呼んでいます。スタッフは医師1名、看護師5名、精神保健福祉士2名でデイケアと訪問看護をしています。

利用される方の社会復帰に関わり、目標を持ち自分らしい生活を継続出来るよう支援し、一緒に努力をしていく部署です。目標はそれぞれ異なるのですが、特に就労支援にも力を入れています。

デイケアでは、毎月利用者と共に考えたプログラムで活動しています。心理教室、SST(社会技能訓練)、スポーツ活動、料理、リラクゼーション、陶芸、クイズ大会、ゲーム、アロマ、ビューティーアップ、ボランティアなど多彩な活動内容と、また月1回は遠足に出かけます。市や県内で開催されるスポーツ大会や、心で描く絵画展にも参加しています。

訪問看護では、基本的には看護師と精神保健福祉士で自宅へお伺いし、日常での困っている事への対応や病状悪化の早期発見などの役割を意識しながら、和やかな雰囲気で話していただけるよう心掛けています。

今後も、利用される方の要望に沿うことが出来ますよう、スタッフ一同日々努力していきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



外来リハビリテーション室 外観



畑でとれたお芋を皆でいただきます♪

表紙の写真は…

表紙の写真はデイケアにて作成した作品です。

心で描く絵画展に出展するために、利用者皆で小さいフェルトの布に1人ずつ刺繡や飾りつけをし、ひとつの大きな作品として出展しました。タイトルは「絆」。

その後、東日本大震災が起り、「絆」という言葉が年間漢字にも選ばれました。みんなで協力して繋がる大きさ、利用者の「絆」、を感じられる作品となりました。

図書・研修・業務改善委員会



私たち委員会は3つの委員会活動を行っています。

- ①図書委員会では、職員の必要とする書籍を選択することで充実を図り、図書利用の実績向上に繋がるよう取り組んでいます。
- ②研修委員会では、職員が積極的な研修参加が出来るよう毎月の院内全体研修・年6回の部署別研修の計画と準備を行っています。職員の皆様には講師のご協力に感謝しています。企画して欲しい研修、勉強会があればどしどし委員会へ声を掛けてください。また、看護記録の充実を図り看護の質の向上に努め、患者様により良いケアが提供できるように取り組んでいます。
- ③業務改善委員会では、各部署からのさまざまな業務点検を行うことにより業務の効率化を図り、患者様により良いサービスが提供できるように取り組んでいます。

今年度より新メンバー2名が加わり平均年齢も一層若くなり、活気あふれる5人のメンバーでこれからも励んでいきたいと思っています。



当院では院内に意見箱を設置し患者様・御家族が気軽に意見を伝えられる病院づくりに努めています。

意見箱に入れられた意見・相談・苦情等とそれに対する各部署の対応を紹介します。

意見内容	おはようございます。待合室にお茶や冷水があり、とても助かっています。クスリやこれからノドの乾きなどをうるおしてくれて、ありがとうございます。
回答	待合室に対するご意見ありがとうございます。給茶器の設置は皆様のお声から生まれたサービスです。そのことに対する結果としてこのようなご意見を頂けることを嬉しく思います。（医療福祉相談室）
意見内容	外出、外泊の予定がわからないので面会室にカレンダーを貼ってください。
回答	情報ありがとうございます。早速カレンダーを準備しましたのでご活用ください。（精神療養病棟）

今年社会人1年生の2人を紹介します！
これから若い力で三州病院を盛り上げていってくれることを期待しています☆



心理士 増田

3月から働かせていただいています、心理士の増田です。今年から社会人1年目です。学生時代は剣道とバレーボールを少しかじっていました。これから患者様と一緒に悩み、一歩ずつ前に進んでいけたらいいなと思っています。所属は女子病棟ですが、どの病棟の患者様ともお話を出来たらと思っています。悩んでいること、嬉しかったこと、どんなことでもどうぞお気軽にお声をかけてください。よろしくお願ひします。

新人紹介



看護師 豊留

4月に入職しました女子病棟所属の豊留です。まだ慣れないこともたくさんありますが、笑顔で頑張ります。よろしくお願ひします。



☆わたしの趣味☆

私がフラダンスを始めたきっかけは、一緒にバレーボールをしていた友人が公民館講座で「フラダンス」を“習っていてとても楽しいよ”と、笑顔で話している様子を見て、私も習ってみようかな？と軽い気持ちで始めました。



▲前列右から2番目

基礎練習から始まり、新しい友達もできて、解らない所は、お互いに教えあった



▲病棟でも披露し、患者様に楽しんでいただきました♪

りして、月2回のフラダンスがとても楽しみになってきました。

昨年の11月には、文化祭に出演したり、夏祭りにも踊ったりして仕事をしながらの練習はキツイなーと思うときもありますが、

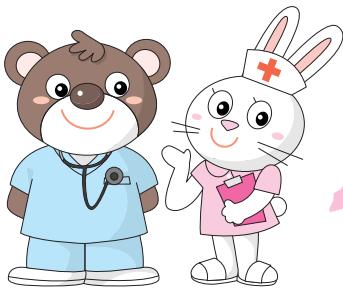
今では生活の一部になっています。
これからもずっとフラダンスを続けていきたいと思います。

認知症病棟 看護助手 樋高

どある病棟の師長は責任感が強く、優しい師長です。しかし、ちょっとだけ気部分も…。

休日に友達と遊びに行つた師長。携帯電話をバックから取り出し、電話をしようとした。…が、手の中にあつたのは自宅のテレビのリモコン…。しかも、しばらくは気がつかなかつたようですね…。

こんなことを笑って話せる師長の人柄に癒されています。しかし本人の名誉のため、この病棟師長をのかは秘密にしておきますね。（^_ ^）



グループ活動の紹介

心理教育

入院患者様を対象に、退院後の社会生活を円滑に過ごすために、正しい知識を持ち、それを活用できるように、昨年の4月から「心理教育」という勉強会のようなものを立ち上げました。スタッフは看護師、心理士、精神保健福祉士です。

「心理教育」という言葉を聞くと、なんだか「難しそう」「堅苦しい」などのイメージを持ちがちですが、患者様同士で語り合ったり、ゲームを通してリラックスしたりコミュニケーションを図るなど、イメージとは違いとても和やかな雰囲気で行っています。



心理教育担当スタッフ

教育内容としては、「病気について」「薬について」「再発予防について」「社会資源について」のとても大切な4つを行っています。そのテキストは様々な職種のスタッフによる手作りであり、まだまだ試行錯誤しながら作成しています。

患者様が自分の力で社会生活が送れるよう今後も一緒に頑張っていきたいと思います。

SST

SST(社会生活技能訓練)は、認知行動療法のひとつで1994年の診療報酬化以降、精神科リハビリにおいて普及・発展してきました。生活技術(食事、排泄、掃除など)の向上という意味ではなく、コミュニケーションの技術を伸ばし対人関係をよりよいものにし、社会生活を豊かにしていくために行います。

当院のSSTでは、看護師、心理士が参加し、患者様の自発性や積極性を促すことによって、特に長期入院の患者様が『退院したい』と思える土台つくりを目指しています。

実際に参加された患者様から、他者とのコミュニケーションの楽しさを知り、病棟内でスタッフや患者様同士で交流が増えたという声も聞かれました。

入院されている患者様はどうしても、単調な生活になりひとりの時間が増えてしまいます。そんな患者様にぜひ参加をしていただき、人との関わりを楽しめるようスタッフ一同精進してまいります。



SST担当スタッフ

夏の思い出

今年も家族で指宿旅行に行った。今年3回目で毎年恒例の子供感謝デーである。子供の一番仲のいい友人も一緒に連れて、やりたい放題の旅行である。普段毎日のように口うるさく怒ったり怒鳴ったりするから、せめてもの罪滅ぼしである。海水浴にバナナボート、ホテルのプール、池田湖でのモーターボート、唐仙峡のソーメン流し、ゲーム、ボウリング等…。てんこ盛りである。この日だけは親が怒らないのを知っているせいか、次から次に無理難題が飛び出す。怒りたいのをぐっと我慢し付き合う。もうくたくたである。

一日目ホテルの部屋に入り、子供たちが温泉に入っている間、部屋のベランダに出てたばこを吸った。もう外は薄暗く、目を閉じると波の音が心地よく聞こえてくる。ふと、自分の子供のころを思い出した。昔はどこの家庭もそうだったように、お金がなくて家族で旅行なんて一回も行ったことがなかった。でも、年に一回だけ年末になると、都城の大丸デパートに家族で行った。この日だけは屋上遊園地で飽きるほど遊ばせてもらった。レストランでも「今日は何でも食べていいよ」と母が優

しく言う。いつもは鬼のような顔をして「うどんにしなさい」って言うのに…。私はパイナップルが上にのっているポークステーキとデザートにプリンを頼んで食べた。今でもあれ以上うまいものを食べたことがない。ほっぺが落ちそななくらい美味しかった。子供のころを思い出していると、ずいぶん小さくなった父と母の姿が浮かんできた。そして、頭の中に井上陽水の「人生が二度あれば」が聞こえてきた。涙が出てきた。今こうして自分が家族で旅行ができるのも、産んで育ててくれた両親のおかげだ。これまで散々心配をかけてきた。今まで分かったつもりでいたが、自分が子育てをして初めて親の苦労が少しだけわかったような気がする。面と向かっては恥ずかしくて言葉にできないが、とうちゃん・かあちゃん…ありがとう。

子供たちが温泉から帰ってきた。早速、部屋のベッドでトランポリンをしている。あと何年こうやって一緒に遊べるのだろうか。この子たちもあと何十年かしたら、今日のことを思い出してくれるのだろうか。そして私のことを思い出すのだろうか。日頃親らしいことは、他の家庭の半分もできていないかもしれない。今はまだ子供にはわからないだろうけど、いつかきっとわかってくれるよな…。今、私が頑張れるのは子供がいてくれるからである。子供にも感謝の気持ちでいっぱいである。…ありがとう。

一泊二日のやりたい放題旅行も終わり、我が家の夏も終わった。また来年の夏に向けて、さあ、明日からがんばろう。

事務長 原田 勝広



院内行事 楽しい行事がいっぱい!

6月 のど自慢大会・犬迫小学校 地域交流学習受け入れ

7月 七夕

8月 病棟夏祭り・ソーメン流し(院外レクリエーション)

9月 秋祭り(くすの木グリーンハイツ)・敬老会

10月 犬迫小学校 地域交流学習受け入れ



Pick Up

犬迫小学校 地域交流学習受け入れ

犬迫小学校2年生の生徒さん達が認知症病棟へ交流学習のため来て下さいました。可愛らしい歌や踊りを発表して下さり、患者様方だけでなくスタッフも笑顔になっていました。その後は一緒に折り紙を折ったり、ゲームをしたりと楽しい交流をすることができました。



交流のお礼に来年の手作りカレンダーをいただきました~☆

敬老会

今年はボランティアグループ「しゅんの会」11名の皆様が敬老会のお祝いに来て下さいました。身近で聞く機会のない三味線や太鼓の音、華やかな踊りに手拍子などで一緒に楽しむことが出来ました。最高齢の患者様の挨拶で、「人生、あつという間でした」という言葉が印象的でした。皆様、いつまでもお元気でいてくださいね。



6月 10月

9月

秋祭り (くすの木グリーンハイツ)

当院の隣にある関連施設くすの木グリーンハイツ(特別養護老人ホーム)の秋祭りに参加しました。9月に入り涼しさを感じる夕暮れ時に、出店やステージが良い雰囲気を作り出していました。患者様もかき氷や綿あめなど祭りの定番を堪能し、ステージ発表を楽しんでいました。



9月

●毎月、誕生会も開催しています。様々な行事にボランティア大歓迎!

●他にも各病棟、デイケアでも様々なレクリエーションを企画しています。

理念 （基本行動指針）

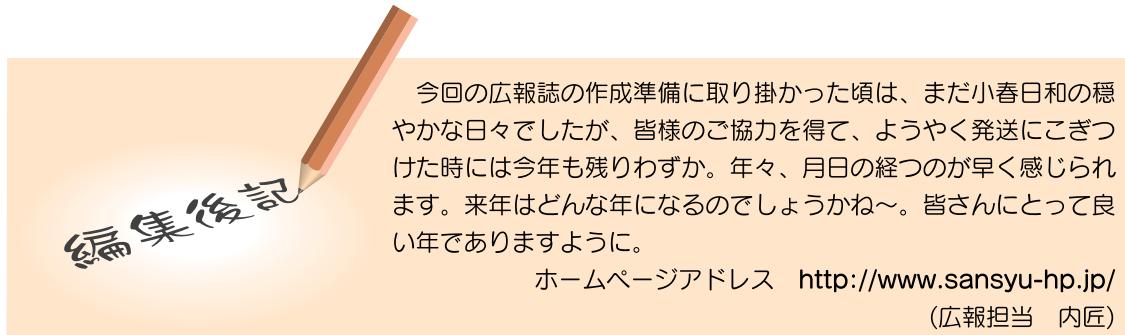
患者様を博愛の精神で受け入れ、
分け隔てなく、寛容の心で接します。

- 1.** 患者様の人権に配慮し、
最善の医療とより高き入院生活環境を
提供します。
- 2.** 精神科リハビリを促進し
早期退院に努め、
多くの方が地域で生活できるように努力し、
その家族を含めて支援します。
- 3.** 常に医療について研鑽を怠らず、
医療人としての誇りと働き甲斐を持てる
環境の創造に努めます。
- 4.** 関係機関と連携し、医療を通じて
地域への貢献に努め、地域と共に歩む
病院作りを目指します。

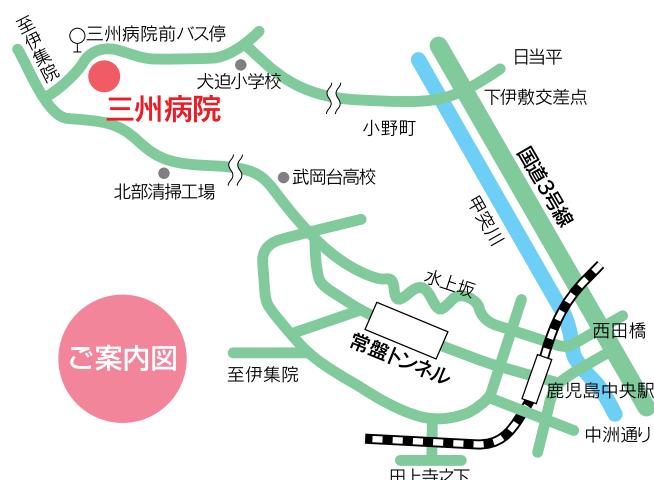
患者様の権利について

患者様が安心して、
より良い医療を受けられるように、
患者様の権利を尊重します。

- 1.** 個人としてその人格を尊重される権利
- 2.** 医師から十分な説明を受け、治療を受ける権利
- 3.** 通信・面会の権利
- 4.** 公平で差別をされない医療を受ける権利
- 5.** 処遇等の不服を申し立てる権利
- 6.** 医療上及び個人の秘密を守られる権利



交通ご案内 鹿児島交通バス



日本医療機能評価機構
認定病院



特定医療法人 共助会
三州病院

〒891-1205

鹿児島市犬迫町7783番地1

TEL/**099(238)0075**

FAX/**099(238)0079**

診療科目 精神科・内科

<http://www.sansyu-hp.jp/>

診療時間 午前 9:00~12:00 (受付 8:30~11:00) 午後 13:30~17:00 (受付 13:30~16:00)

休診日 土曜日午後・日曜日・祝日

施設概要 病床数 233床
病棟 精神病棟 115床
精神療養病棟 60床
認知症治療病棟 58床

業務内容 ●精神療法 ●精神科作業療法

●精神科デイケア・デイナイトケア

ショートケア ●精神科訪問看護 他